



TRUSTLESS MARKET

トラストレス・マーケット

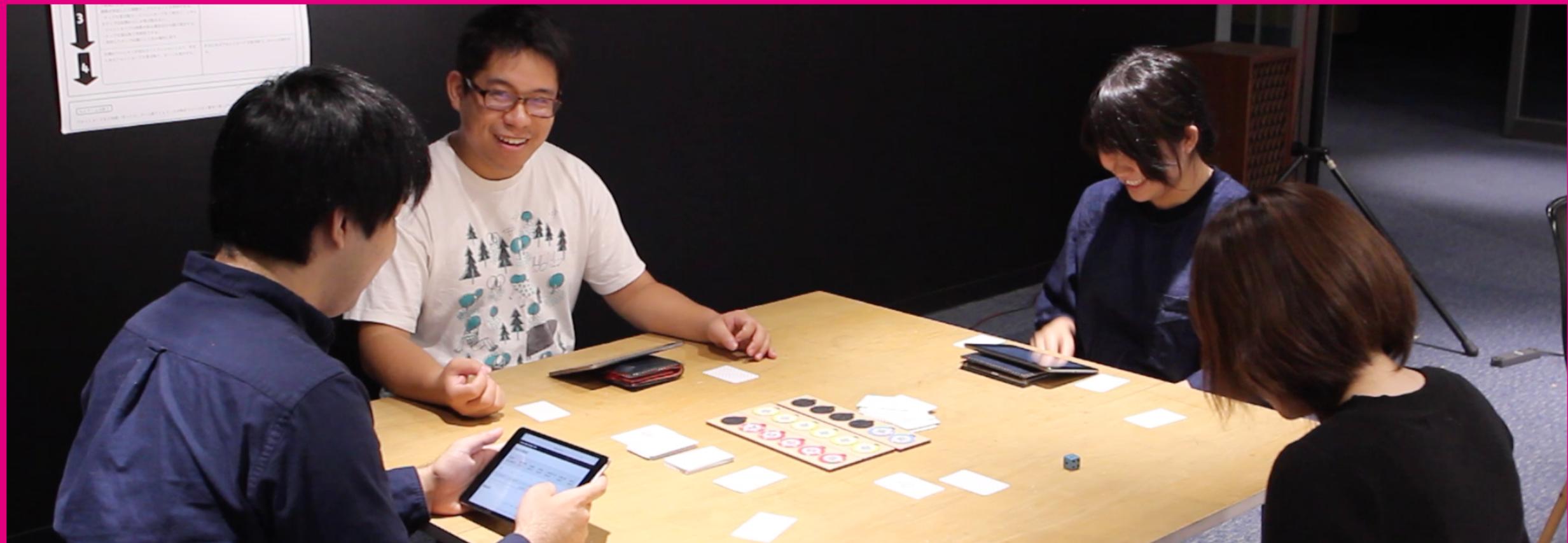
ブロックチェーン技術の可能性を考える

仮想通貨として広がりを見せていく
ブロックチェーンは今後、社会に
さまざまな影響を与えていくのだろう。

しかし現在、認識されているのはほとんど仮想通貨だけ。
もっと色々な可能性を考えるべき

ブロックチェーンが可能にする
「価値」のインターネットで
モノの所有権がやりとりされる社会を体験する。

その社会で起こり得ることを、ボードゲームで体験し
人々の意識を体験を通じてハックする。



JP

30min

3-6

9+

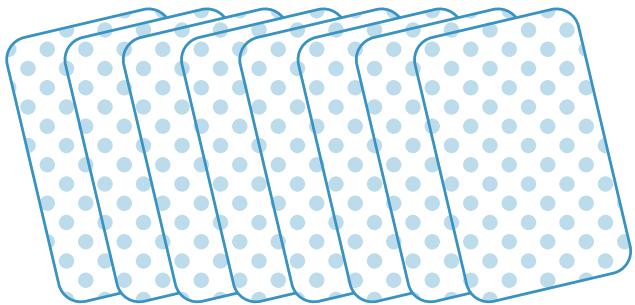
TRUSTLESS MARKET

プロlogue

プレイヤーはデジタルな所有権を扱う商人になり、生産者から所有権を買い付けたり、世界マーケットの需要・供給を読みながら、商品を売却することでお金を稼ぎます。世界マーケットとの取引はなかなかタイミングが回ってきませんが、ブロックチェーンで成り立っているデジタルマーケットでは、いつでも好きな時にライバルと取引をすることができます。リアルとデジタル、2つのマーケットを読み合い誰よりもお金を稼いで勝利しましょう！

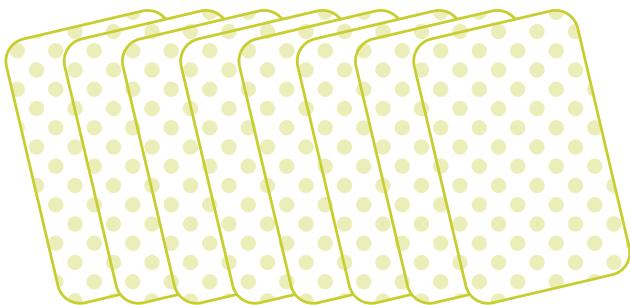
セット内容

プレイヤーカード：8枚

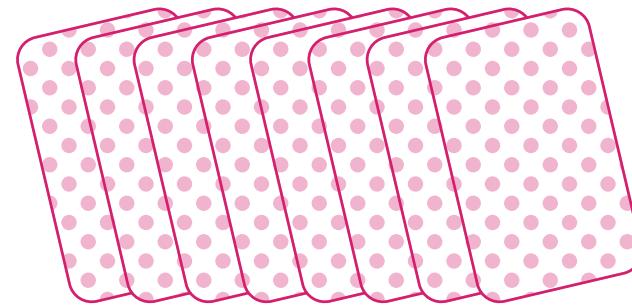


アセットカード：48枚

(各種類ごとに8枚ずつ6種類)

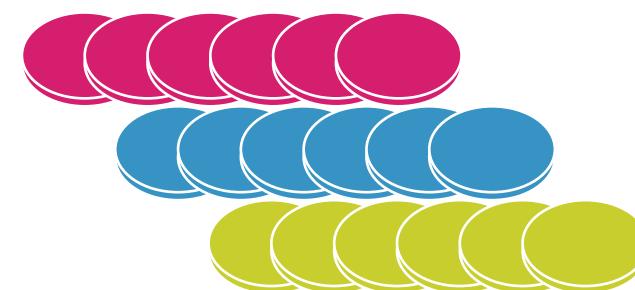


イベントカード：24枚



国際情勢チップ：18枚

(赤・青・黄)

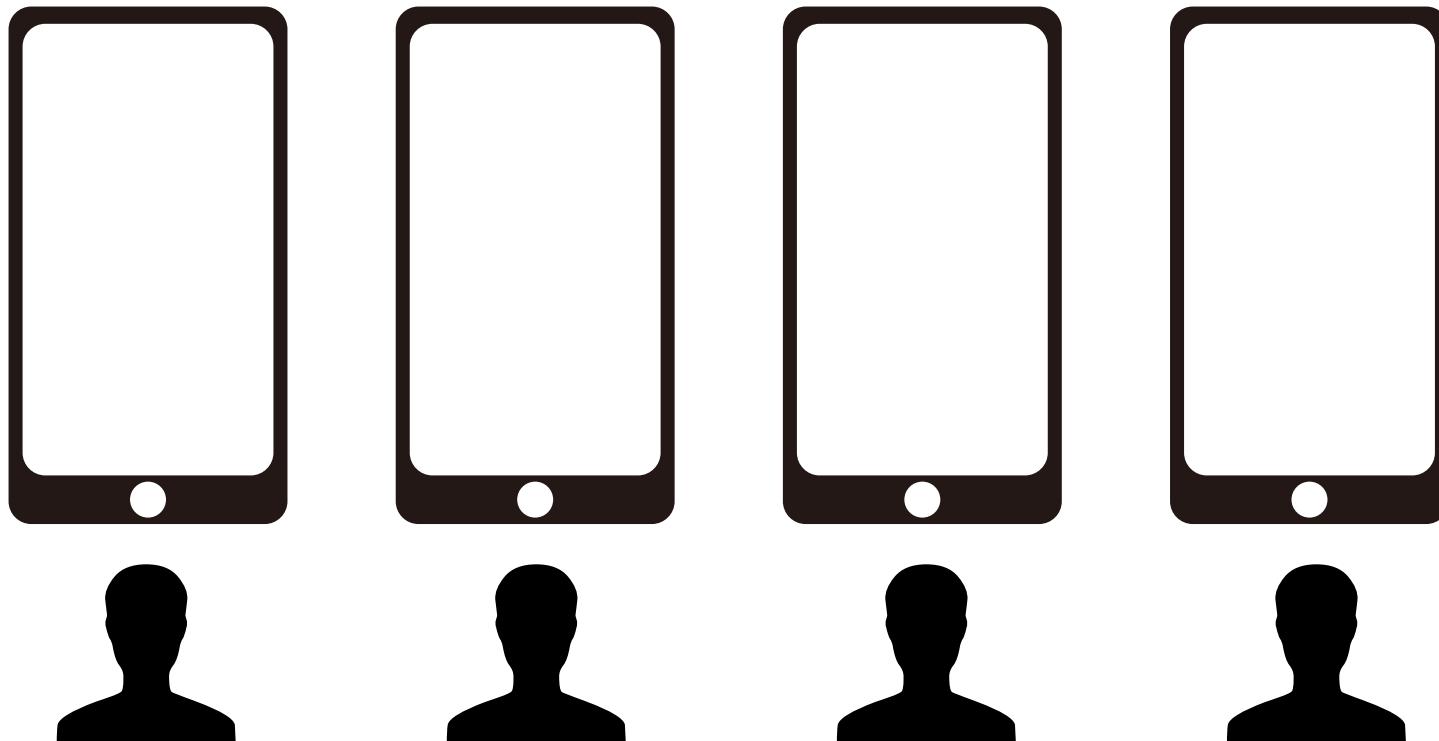


ゲームの準備 - アプリの準備

このゲームでは1人1台、スマートフォンなどのデバイスが必要です。

また、アプリケーションの準備が必要です。詳しくはこちら↓

(<https://github.com/croe/trustless-market>)

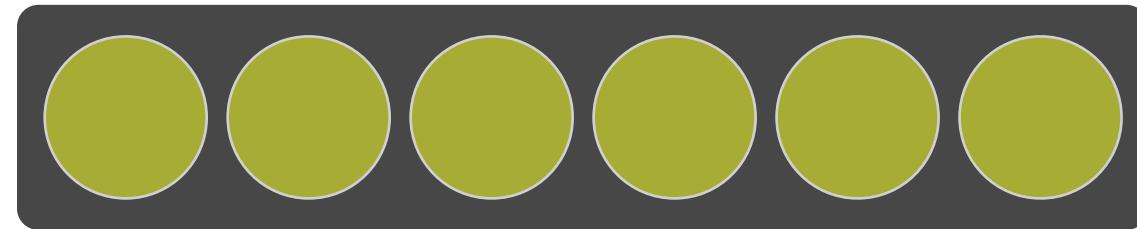
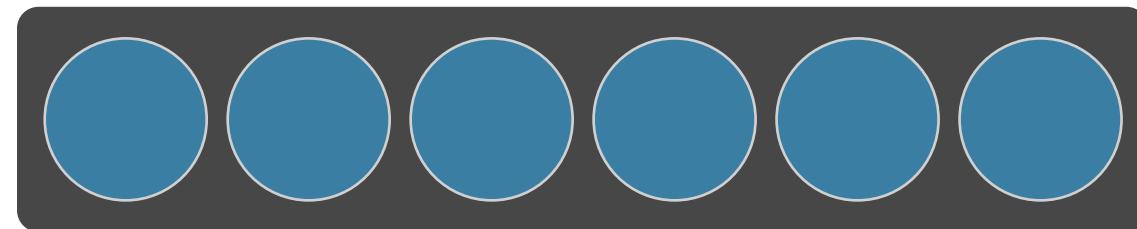
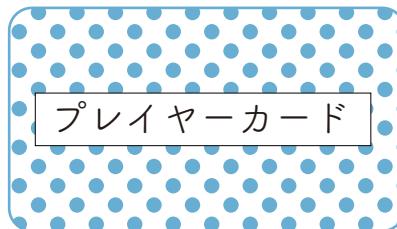
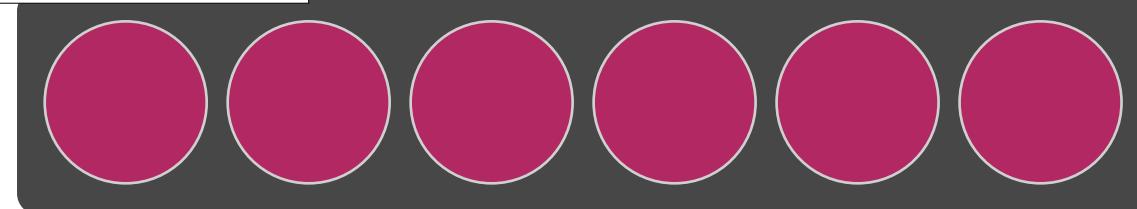


ゲームの準備 - 卓の準備

それぞれのコンポーネントは以下のように並べます。

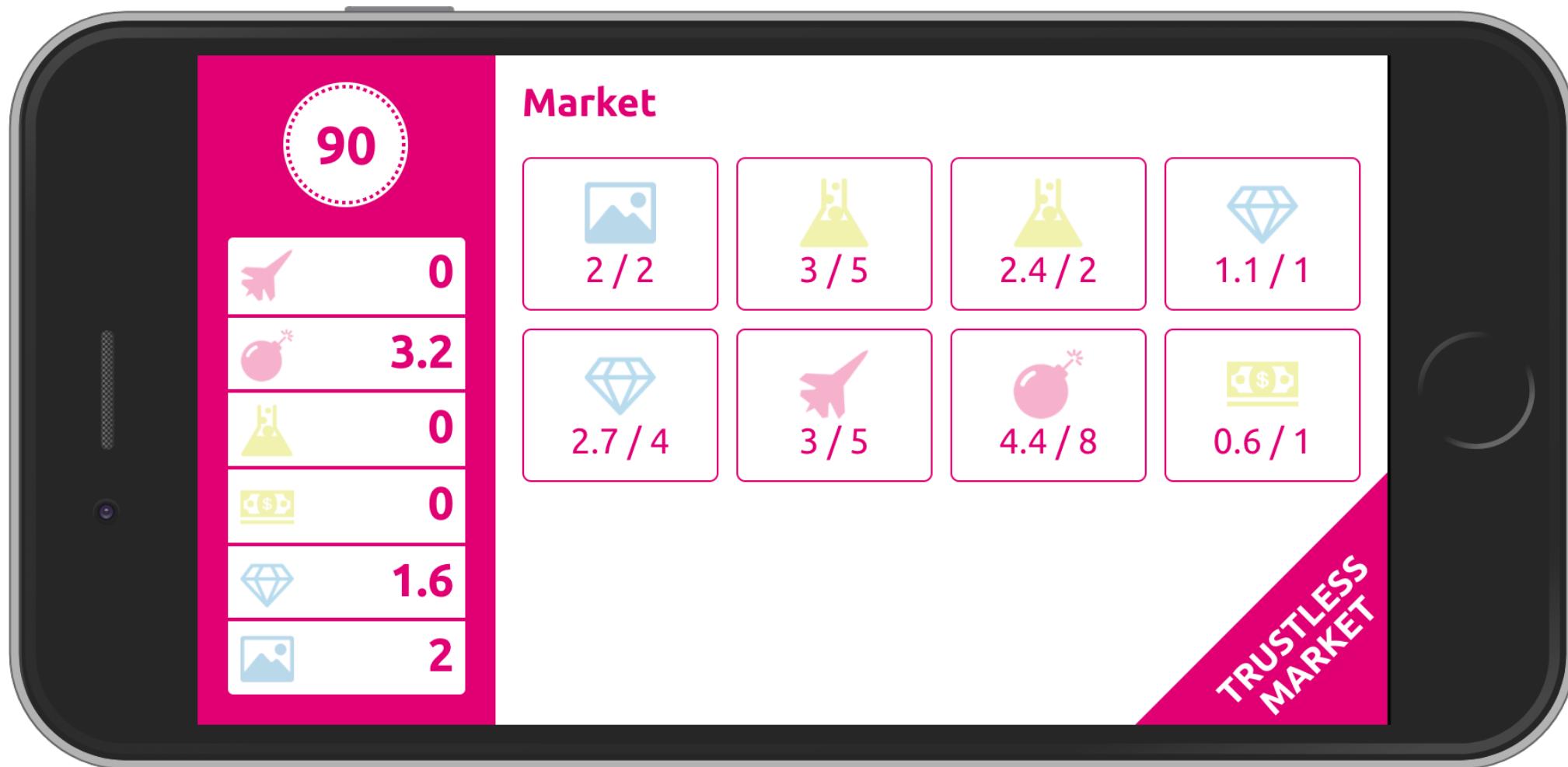


国際情勢チップ



捨て札置き場

プレイヤーのゲーム画面例

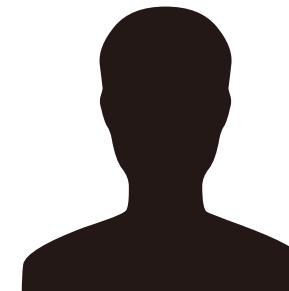


ゲームの準備 - スタートの準備

まずはプレイヤーカードを1枚ずつ配り、それが手元のアプリでプレイヤー登録を行います。次に、アセットカードをよく混ぜ、プレイヤーの人数によって下記の表にある枚数ずつ配ります。残ったアセットカードは、チップの横に置きます。

3人	6枚
4人	8枚
5人	10枚
6人	12枚

情勢チップは全て左から3枚が表になった状態で始めます。イベントカードはよく混ぜ、チップの横に置きます。
プレイヤーの中で一番騙されそうな人が、ターンプレイヤーとなり、ゲームがスタートします。



ゲームのやり方 - ターンの流れ 1

- 手順
- 1
- 2

ターンプレイヤー

手元にあるアセットカードから1枚選んで、自分の前に裏向きで出す。残ったアセットカードは自分の左隣のプレイヤー前に裏側のまま置く。

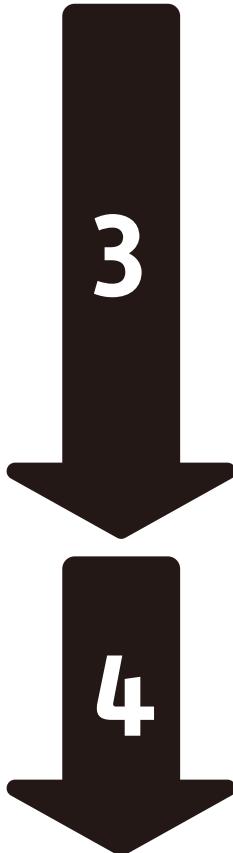
自分の前に置いてある選んだアセットカードを購入する。
購入できない / しないカード、購入が完了したカードは裏側にして捨て札にする。
イベントカードの効果がある場合はその通り実行する。

その他のプレイヤー

手元にあるアセットカードから1枚選んで、自分の前に裏向きで出す。残ったアセットカードは自分の左隣のプレイヤー前に裏側のまま置く。

自分の前に置いてある選んだアセットカードを購入する。
購入できない / しないカード、購入が完了したカードは裏側にして捨て札にする。
イベントカードの効果がある場合はその通り実行する。

ゲームのやり方 - ターンの流れ 2



サイコロを1回振り、変化する情勢を決定する。

1・2なら赤。3・4なら黄、5・6なら青のチップを1枚表にする。(6個全て表になっている場合はしない)
情勢が決定したら情勢チップでアセットを売却できる。

- ・チップを受け取り、イベントカードを1枚引く。このときチップは右側からしか受け取れない。
- ・イベントカードの効果がある場合はその通り実行する。
- ・チップを読み取り売却完了する。
- ・売却したチップは裏にして元の場所に戻す。

左隣のプレイヤーが次のターンプレイヤーとなり、手元にあるアセットカードを受け取り、ターンを実行する。

手元にあるウォレットで、自由にアセットを出品したり、購入できる。出品はどのタイミングでも行うことができ、所有しているアセットは、10分の1の単位（例えば1.5個で2コインなど）で出品することができる。

手元にあるアセットカードを受け取り、ターンを実行する。

ゲームのやり方 - ターンの流れ③

アセットカードがなくなったら、もう一度最初に配った枚数と同じ枚数を配り直し（足りない場合は捨て札をよく混ぜ、不足分を配る）、もう一度同じようにゲームを進める。

アセットカードを2回使い切り、そのターンのターンプレイヤーが行動を終えた時点で、もっと多くのコインを所持していたプレイヤーの勝利となります。

このゲームで示している可能性だけでなく
まだまだブロックチェーン技術は色々なことを
考えることができる

まずはこのゲームの体験を通じて、
意識のハックを通じて
ブロックチェーン技術により興味を持って考えてほしい